

しゃかいしほんそうごうせいびけいかく
社会資本総合整備計画

まえばしばん こうそう しょうがいかつやく
前橋版CCRC構想・生涯活躍のまちづくり

まえばしし
前橋市

令和2年11月(第1回変更)

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

令和2年11月5日

計画の名称		前橋版C C R C構想・生涯活躍のまちづくり							重点配分対象の該当		○																			
計画の期間		平成30年度～令和3年度(4年間)			交付対象		前橋市																							
計画の目標		国立社会保障・人口問題研究所の推計では前橋市の人口は急激に減少することが見込まれており、特に中川地区は市内で、最も高齢化率が高く、近年の人口減少が顕著な地区である。また、本市の医療機能を支えてきた前橋赤十字病院が平成30年度に移転することが決まっており、さらなる活力の低下が危惧されている。この様な地区の課題に対応するために、前橋版C C R C事業※の取り組みの一つとして病院移転後の跡地で、住宅や医療・福祉・子育て施設等の都市機能充実を図り良好な住環境を創出するための基盤整備を実施する。 ※前橋版C C R C事業とは、内閣府のまちひとしごと創生本部から提示された「日本版C C R C(生涯活躍のまち)」構想に基づき、前橋市が高齢化、人口減少といった社会的課題に対する取り組みの一つであり、東京圏からの移住者と地域住民が、共に生きがいを持って、生涯にわたり活躍できる新たな地域づくりをめざし、医療・介護支援を中心とする地域の特性に応じた更なる生きがいを創出すること、安心・健康・快適な生活環境の創出を目指すもの。																												
計画の成果目標(定量的指標)		・前橋版C C R C事業の実施により、移住促進や定住を図り、今後予想される急激な人口減少率増加の低減を目標とする。 ・良好な住環境を整備し、地域の活力を維持することで、地価(路線価)の維持を目標とする。																												
定量的指標の定義及び算定式		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H30当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (R4.5月末)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">中川地区(本町三丁目、三河町一～二丁目、朝日町一～四丁目)における居住人口(住民基本台帳)の減少率の維持(この地区の人口減少率はH27～29年度で4.6%であり、今後4年間でも4.6%維持を目指す。) 代表地点(整備区域南側路線)の路線価の維持</td> <td>4.6%</td> <td>-</td> <td>4.6%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>51,000円</td> <td>-</td> <td>51,000円</td> <td></td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (R4.5月末)	中川地区(本町三丁目、三河町一～二丁目、朝日町一～四丁目)における居住人口(住民基本台帳)の減少率の維持(この地区の人口減少率はH27～29年度で4.6%であり、今後4年間でも4.6%維持を目指す。) 代表地点(整備区域南側路線)の路線価の維持		4.6%	-	4.6%		51,000円	-	51,000円	
		定量的指標の現況値及び目標値			備考																									
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (R4.5月末)																										
中川地区(本町三丁目、三河町一～二丁目、朝日町一～四丁目)における居住人口(住民基本台帳)の減少率の維持(この地区の人口減少率はH27～29年度で4.6%であり、今後4年間でも4.6%維持を目指す。) 代表地点(整備区域南側路線)の路線価の維持		4.6%	-	4.6%																										
		51,000円	-	51,000円																										
全体事業費		合計(A+B+C+D)		5,154百万円	A	5,154百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 0	0.00%																
交付対象事業																														
A 基幹事業																														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考													
									H30	R1	R2	R3	R4																	
A16-001	住宅	一般	前橋市	直接	前橋市	住宅市街地総合整備事業	中川地区(共同施設整備等)	前橋市						1,176	1.21	-														
A16-002	住宅	一般	前橋市	間接	民間事業者等	住宅市街地総合整備事業	中川地区(共同施設整備等)	前橋市						3,978	1.21	-														
合計													5,154																	
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考													
									H30	R1	R2	R3	R4																	
合計													0																	
C 効果促進事業																														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考															
									H30	R1	R2	R3	R4																	
合計													0																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考																
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考															
									H30	H31	H32	H33	H34																	
合計													0																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考																

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	R1	R2	R3
配分額 (a)	0	9		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0		
交付額 (c=a+b)	0	9		
前年度からの繰越額 (d)	0	0		
支払済額 (e)	0	9		
翌年度繰越額 (f)	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由				

※ 平成30年度以降の各年度の決算額を記載。

※ 令和元年度は、決算額が確定でき次第記載。

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	前橋版C C R C構想・生涯活躍のまちづくり	交付対象	前橋市
計画の期間	平成30年度～令和3年度(4年間)		

